**北大生協2021年度第５回定例理事会　発言録**

1　日時　2021年10月20日（水）　18:16～20:14

2　場所　北大生協会館店3階・会議室　（札幌市北区北8条西7丁目）

以下の理事は、webテレビ会議システムにより出席した。

髙橋廉理事（自宅、北海道札幌市豊平区）

井崎貴皓理事（自宅、北海道札幌市北区）

金川眞行理事（北海道大学内、事務室）

伊藤美香理事（自宅、北海道札幌市清田区）

久保淳司理事（北海道大学内、研究室）

今村央理事（自宅、北海道函館市）

原拓也理事（北海道大学内、研究室）

吉田薫穂理事（自宅、北海道札幌市北区）

吉川牧瀬理事（自宅、北海道札幌市北区）

奥山莉子理事（北大生協会館4階事務室）

3　出席役員

理事総数　　21名中　17名出席

（出席理事）坂爪浩史理事長、小助川誠専務理事、鏡秀隆常務理事、伊藤凌常務理事、髙橋廉常務理事、

井崎貴皓常務理事、小松慎太郎常務理事、金川眞行理事、伊藤美香理事（18:48～）、

久保淳司理事（18:48～）、今村央理事、原拓也理事、髙木暉馬理事、三澤建成理事、

吉川薫穂理事、奥山莉子理事（18:20～）、吉田薫穂理事

（注：webテレビ会議システムにより出席した方を含みます）

（欠席理事）安藤亮博常務理事、林忠一常務理事、小篠隆生理事、笠原敏史理事

監事総数　　5名中４名出席

（出席監事）芳賀永監事、宮本桜桃監事、斎藤環温監事（19:28～）、岡野泰樹監事

（注：webテレビ会議システムにより出席した方を含みます）

（欠席監事）運天ひなた監事

（理事会スタッフ）野呂香綸

（オブザーバー）嶋崎聡（大学生協事業連合北海道地区管理統括部長）、齋藤店舗事業部次長、

村田マネージャー、神田マネージャー

なお、議事に先立ち理事会参加者全員が、一堂に会するのと同等に充分な意見交換ができることを相互に確認した。

４　議長　伊藤常務理事

５　上記の通り理事の出席があり、理事会規則第8条に基づき本理事会は成立した。

18時16分に理事会規則の規定により、議長に伊藤常務理事を選任した。伊藤常務理事は、理事会の開会を宣し議事に入った。

議決事項

第1号議案：個人情報保護方針・個人情報保護規則の改定の件

鏡：金川理事から指摘事項を幾つか頂いていました。規則改定の解説書を作成した全国大学生協連の担当者に伝えます。金川理事から簡単にご説明をお願いします。

金川：北海道大学で個人情報の関連規則を作成した際の担当でしたので、今回提案された内容で改善したほうが良いと思うところだけご指摘させていただきました。

坂爪：金川理事のご指摘は、全国大学生協連の方のモデル規則に問題があったということですか？

鏡：条項のあいまいさ、解説の不十分な点のご指摘でした。今日は提案通りみなさんにご承認していただきたいです。今後のところで、条項に修正が必要になりましたら、改めて理事会にお諮りいたします。

第３号議案：2021年度９月営業総括及び決算承認の件

坂爪：この四角の中の金額で、万円とついていないものは全て千円単位ですか？

嶋崎：そうです。

奥山：9月のキャンパス人口は増えたと実感していたので営業報告を見るまでは増えていると思っていたのですが、大きく落ちた原因は何だと思いますか？キャンパスに学生がいたというのは私の思い込みなのか、いるけど店舗の利用につながっていないのか、どうなのでしょう。

小助川：実際に人が増えたかどうかは、なんらかの集計をしているわけではないので分からないのですが、「どのくらいキャンパスに人がいて、どれだけの人が生協を利用しているのか」を計る企画を計画しているので、この後の議決事項で提案させていただきます。

齋藤：先ほどの質問で、何のために大学に来ていたのかが気になるので、もっと詳しく教えてください。

奥山：私はブロック事務局に来ていたので参考にならないと思います。

原：僕も大学院研究室のために来ていたので、夏になって来るのが増えたりはしていないので参考にならないですね。

伊藤：自分も増えている印象はありました。正確なデータがないのでわからないですが、オリンピックで気が緩んだ人かいるのではないでしょうか。

坂爪：今議論されているのは去年との比較だと思いますが、去年もこの時期はGoToとかで人がいたと思います。

金川：記憶に基づく情報なのですが、令和２年２月からの感染症対策スケジュールが手元にありまして、令和２年9月は大学のBCPレベルが1で今年は3なので、その違いはあるかなと思います。

坂爪：今の議論で、これからは当該月がどのような状況だったか書いた方がいいのではないかと思いました。

井﨑：自分もキャンパス人口は増えたと感じていて、10月に授業が始まってちょうどBCPレベルも下がったので、来月の営業報告に期待したいです。

鏡：学生理事からは感覚で９月の学内人口が増えているという指摘のようですが、BCPレベルは３だったので、指摘されるほど学生が来ていたということはなかったと思います。校門で来訪者数をカウントしているわけではないので、実態を正確にとらえることは不可能だと思います。

報告事項

報告事項1：施設課題についての進め方についての報告

坂爪：タスク会議には学生も参加できるようにしてください。

小助川:そのようにいたします。

報告事項２：店舗政策についての報告

坂爪：薬学部長が来るということで事務レベルの話ではないと思い同席しましたが、来年度も営業をやることの言質をとられて帰ってきました。営業継続を希望する強い思いが伝わってきました。

鏡：補足します。（薬学部店舗の広さ、薬学部構成員へのアンケート）

伊藤：表の年度が違います。（30ページ2012→2021）

鏡：資料の表は常務会でご意見があって、お店ごとに採算分岐点というか今日は売れた売れないという、もうちょっと売れたら黒字、売れなければ赤字という表を出してはどうかというご意見を頂戴して、やるかやらないかは別なのですが、各店舗の収益状況について理事長のほうから出してほしいという指示がありましたので今回ご用意してみました。

坂爪：常務会で、各店頭に毎週営業報告を掲示してはどうかという話をしていました。

奥山：未来大では100人来ないと赤字で、それを毎日Twitterで公表しているそうです。客単価で計算して、大きな店舗だけでも公表してはどうでしょうか。

嶋崎：この表で９月のところの保健・歯学のところの人件費が０になっていますが、人件費の計上は次月なりますので、これを加味する必要があります。

坂爪：あともう一つあるのですが、24Pの表で、薬学部と農学部の数字を見るとそんなに変わらないですよね。

デザート分類でちょっと農学部が頑張っているかなというぐらいで、薬学の方がパフォーマンスのいいところも結構あって、つまり農学部店は食堂が併設されていて、今までの議論の通り粗利が稼げるのが食堂のほうだから、食堂でこの購買の赤字を補填できているので、農学部店は全体から見てプラスだという分析ができます。ということは薬学部のイートインを復活させたらいいのではないかと思うのですが。つまり、農学部と同じくらい購買が利用されているということを前提とすると、黒字化って結構難しそうだなということをちょっと思ったということでした。

(鏡)昨日の学部長とのお話でも、例えば薬学部は購買の外売店をたくさん使っていますよと言われていました。お店ではパソコンとかを注文しないのだけども、外売店を利用しているのだからいいじゃないですかといわれると、生協全体で見なきゃいけないねとなります。ただ、基本的な店舗の収益性は、独立採算として追及しないといけないとは思っています。店舗だけで賄えることと、各店で黒字化にしていく努力というのはそれぞれ両天秤ではないかと思っています。

坂爪：薬学店がなくなると、北大生協は店をなくしたのだから、外売店の利用もしなくていいやってなる危険性はありそうですね。

金川：もうひとつ加味した方がいい点があると思います。保健学科と薬学部を比べると、保健学科は薬学部に対して学内人口はとても多いです。薬学部は1学年80人くらいです。一人当たりの利用額で比較することも必要ではないか。

三澤：薬学部店に関するアンケートがべた褒めだったのに、赤字なのは何故なのかと考え、そもそもアンケートに答えていない、生協に全く興味のない層があるのではないのかと思いました。そこの層に興味を持ってもらえるといいと思ったので言いました。

鏡：まさにそうだと思います。今回は、店頭に来ている人にアンケートを取るのではなく、学部事務からアンケート実施の連絡をしていただきました。まだアンケートに回答していない方も大勢いますので、今後はそういった層へのアプローチも必要だと思います。

報告事項６：営業報告について

鏡：営業報告の枠組みでの報告でしたが、さきほど次長からもありました通り、43Pの食堂利用促進企画については130万ほどの出費になる予定ですので、第四号議案の議決事項としてご決済いただければと思いますので、ご意見あわせてお願いします。

久保：最後に鏡さんが言われたことは、どういう意味でしょうか？

鏡：私のほうで間違えて、報告事項にしてしまいました。大変急で申し訳ないのですが、議決事項として扱っていただけないかというご提案になります。

久保：議決事項としての動議があったということですね。ではあとは理事会の議決決議にしたがって手続きをとっていただければいいとのことですね。それではそれでお願いします。

坂爪：とてもインパクトがありすぎて、素晴らしい企画だと思うのですが、今SNSとかで情報が流れて予想外に来てしまって五割増しじゃきかないということになったら、途中で万が一でも止める可能性があるかどうかを聞きたいのですけど。

齋藤：限定と伝えようかなとおもっています。

坂爪：議決事項としては全然問題ないとは思うのですが、実施についてはもうひと工夫したほうがいいのではないかなと。

鏡：仕込み数というか事前の発注数の関係があります。

坂爪：打ち止めの場合です。予め書いておいて打ち止めしますというよりは、別の候補を考えるっていうのも若干検討しといた方がいいのかなと思います。

鏡：わかりました。それをどうするかは専務理事と考えます。

齋藤：補足なのですが、小松君からぜひソースの試食の感想とオススメの対応をおねがいします。

小松：オススメしたら３つ食べてくれないかもしれません（笑）

試食会に行ってきたのですけど、チキンのソースは今回ハニーマスタードとバター醤油とアフターデスジョロキアの３つがあります。辛みそ豚丼のほうはトッピングなのですが、温泉卵とシュレッドチーズとおくらとろろの３種類です。皆さん食べてみてください。

伊藤：それでは急遽提案があったということでこのカレーの割引の企画について予算外経費ということで承認を取りたいという事になっております。この予算外経費について反対意見のある方はお願いします。

久保：反対ではないですが、手続きのことでパラパラと理事会規則を調べていたのですけど、いきなり審議事項ではなく、まず審議事項にしていいかどうかということを諮ってください。審議事項にしていいかどうかを議決して、それでしていいよということになってからもう一度賛成をとるということが理事会規則の第10条になろうかと思います。

鏡：ご指摘ありがとうございます。それではその順番で伊藤議長お願いします。

鏡：不手際申し訳ございませんでした。ご審議ありがとうございます。

坂爪：「お米をたくさん食べようキャンペーン」ですが、大ライスに限定という企画なのですが、全道統一で決めたようなので、ここでの意見は反映されない？

坂爪：大食いしない女子学生とかは、中が安くなったらいいだろうなということにはならないのかなという意見です。

神田：全道の店長会議でも同じ話があったのですが、今回大サイズに限ったのはなぜかというと、利用層の７割弱が中ライスを利用しているということで、例えば中ライスを小ライスの価格でとなった場合、本来のごはんをたくさん食べようではなくて中ライスを利用する方が小ライス価格で食べるという形になってしまうので、それでは企画の主旨とは異なることになってしまいますので今回はこの形にさせていただきました。

坂爪：よくわかりました。ありがとうございます。

報告事項７：新学期事業に関しての報告

伊藤：パソコンに関するアンケートをとったということで資料を見ていて面白いなとおもっているのですが、このまま進学した場合、大学に入ったら新しくパソコンを買いますか？とは聞かなかったのですか？自分が大学に入ってから携帯やパソコンを買ったのでちょっと現代は違うのかなと思いながら。現代は買い替えるのかなというところが疑問でした。

奥山：新学期事業に関して、例えば食堂や購買、書籍でこういう企画をやったよという事後報告ではなく、いまどんな話が進んでいて、来年の新入生に向けてどんなことをしているのかを聞きたいと思います。

鏡：すでに理事会では新学期の基本方針を示していて、それにそった企画の事後報告をさせていただいています。

以上で、議事を終了しました。